2019 年 6 月 7 日

報道関係各位

GMO ペイメントゲートウェイ株式会社

GMO-PG、IT-One と共に「データイノベーションラボ」で実証実験サービス提供開始

～ビッグデータ活用ソリューションの構想段階で実用性・実現性を検証～

GMO インターネットグループにおいて、総合的な決済関連サービス及び金融関連サービスを展開する GMO ペイメントゲートウェイ株式会社（東証一部：証券コード 3769、代表取締役社長：相浦 一成 以下、GMO-PG）は、三菱総研グループでシステム開発事業を展開する株式会社アイ・ティー・ワン（代表取締役社長：野久尾 智明 以下、IT-One）と共同で、国内外の企業・団体のビッグデータ活用を支援する「データイノベーションラボ」を立ち上げ、2019 年 6 月 7 日（金）よりサービス提供を開始しました。

「データイノベーションラボ」が提供するメインサービスは、企業・団体のビッグデータ活用ソリューションの構想段階で、実用性・実現性を検証する一連の実証実験プロセス（PoC）を実施するもので、ビッグデータ分析の設計から実際の分析・検証まで行います。まずは GMO-PG の決済・金融関連サービスをご利用の EC 事業者および金融機関向けに提供します。



【背景と概要】

昨今、IT 利活用の高度化・多様化が進み、インターネットを通じて蓄積された行動履歴や取引履歴などのパーソナルな情報に限らず、多種多様なデータをビジネスに活用する動きが注目されています。

こうした動きの中で、実際にビッグデータを活用できる体制が整備されている日本の企業は全体の 12%、更にディープラーニングといった高度なデータの処理・解析ができる体制が整備されている企業は 9%と低いのが現状です(※)。この背景には、データサイエンス分野における人材不足や実作業を行うシステムエンジニア不足などの理由が挙げられます。

一方、GMO-PG は、2014 年から IT-One と協業し、決済・金融関連領域における AI をはじめとしたデータテクノロジーのビジネスへの適用について共同で研究開発を行っております。この度、この研究開発の過程で培った数々の実証実験のノウハウや知見を広く活用するべく、IT-One と共に企業・団体のビッグデータ活用を支援する「データイノベーションラボ」を立ち上げました。

「データイノベーションラボ」では、企業・団体が持つビッグデータを活用したソリューションに対して、

構想段階で実証実験を支援するサービス等を提供します。
本サービスを利用して大型の投資を要する開発段階に移行する前に実用性・実現性を検証することで、データサイエンス分野の人材やシステムエンジニアが少ない企業・団体でも、適切な開発リソースでの投資が実現し、自社で保有するデータを活用した新たなソリューションの開発が可能となります。
GMO-PG は、IT-One と共に新たな価値の創造とさらなる技術革新の創出に向け、取り組んでまいります。
(※) RIETI Discussion Paper Series 18-J-028「企業において発生するデータの管理と活用に関する研究」

【「データイノベーションラボ」について】

「データイノベーションラボ」は、国内外の企業・団体のデータ活用を支援することをミッションとした、IT-One と GMO-PG による共同の組織です。主として、企業・団体のビッグデータ活用の構想段階で、実用性・実現性の検証をサポートするべく、データ分析の設計・分析・検証といった実証実験プロセスをサービス化します。まずは、GMO-PG の決済・金融関連サービスをご利用の EC 事業者および金融機関へ向けて提供いたします。
システム基盤の開発・構築を主力事業としている IT-One の専門技術力およびデータ活用ノウハウと、GMO-PG が決済・金融関連サービスを展開する中で培った分析モデルや分析手法を活用して実証実験を行います。

【株式会社アイ・ティー・ワンについて】

IT-One は、1998 年の創業から 20 年以上にわたり、「社是：先進技術をもって社会に貢献する、基本理念：誠意と信頼」という企業理念のもと、お客様のビジネス拡大にシステム面から貢献してまいりました。2011 年に三菱総研グループに参画、社会インフラを支える基盤技術での強みを生かしながら、近年ではアプリケーション開発、クラウドサービスを経て、AI やブロックチェーンなどの先進技術の蓄積に努めております。メインフレームから最新技術まで幅広い技術を活用し、社会への貢献を目指してまいります。

【GMO ペイメントゲートウェイ株式会社について】

GMO-PG は、ネットショップなどのオンライン事業者、NHK、国税庁や東京都等の公的機関など 13 万 3,199 店舗（GMO-PG グループ 2019 年 3 月末現在）の加盟店に、総合的な決済関連サービス及び金融関連サービスを提供しています。決済サービスを中心に、加盟店の成長に資する付加価値サービスを提供し、年間決済処理金額は 3 兆円を超えています。
決済業界のリーディングカンパニーとして、日本のキャッシュレス化に貢献するべく、金融機関向けのソリューション提供、後払い決済・レンディングといった Fintech サービスの提供、IoT をはじめとする対面分野での決済事業など事業領域を拡大しています。また、海外での決済・金融関連サービスの提供、海外企業との資本業務提携などグローバル展開も進めています。
GMO-PG は、今後も新たなイノベーションを牽引し、安全性が高く便利な決済プロセスのインフラになることを目指してまいります。

【関連 URL】

・IT-One URL ： https://www.it-one.co.jp/
・GMO-PG コーポレートサイト URL ： https://corp.gmo-pg.com/
・GMO-PG サービスサイト URL ： https://www.gmo-pg.com/

以上

【報道関係お問い合わせ先】
●GMO ペイメントゲートウェイ株式会社
企業価値創造戦略 統括本部
TEL：03-3464-0182　FAX：03-3464-2387
E-mail：pr@gmo-pg.com

●GMO インターネット株式会社
グループコミュニケーション部
広報担当　石井
TEL：03-5456-2695　E-mail：pr@gmo.jp

【「データイノベーションラボ」に関するお問い合わせ先】
●GMO ペイメントゲートウェイ株式会社
データイノベーションラボ担当
TEL：03-3464-0182　FAX：03-3464-2387
E-mail：keiki@gmo-pg.com

【GMO ペイメントゲートウェイ株式会社】（URL： https://corp.gmo-pg.com/ ）

会　　社　　名	GMO ペイメントゲートウェイ株式会社　（東証第一部　証券コード：3769）
所　　在　　地	東京都渋谷区道玄坂 1 丁目 14 番 6 号　ヒューマックス渋谷ビル
代　　表　　者	代表取締役社長　相浦　一成
事　業　内　容	■総合的な決済関連サービス及び金融関連サービス
資　　本　　金	47 億 12 百万円

【GMO インターネット株式会社】（URL： https://www.gmo.jp/ ）

会　　社　　名	GMO インターネット株式会社　（東証第一部　証券コード：9449）
所　　在　　地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号　セルリアンタワー
代　　表　　者	代表取締役会長兼社長・グループ代表　熊谷　正寿
事　業　内　容	■インターネットインフラ事業　■インターネット広告・メディア事業 ■インターネット金融事業　■仮想通貨事業
資　　本　　金	50 億円

Copyright (C) 2019 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.